

関係者各位

日本学生フェンシング連合  
会長 高橋 英一  
(公印省略)

## 2019年度 全日本学生フェンシング選手権大会要項

〔 第59回 全日本大学対抗選手権大会  
第69回 全日本学生個人選手権大会 〕

期 日 令和元年11月11日(月)～15日(金)  
場 所 駒沢オリンピック公園 体育館  
東京都世田谷区駒沢公園1-1

主 催 日本学生フェンシング連合、公益社団法人日本フェンシング協会  
後 援 NHK

競技日程

11月11日(月)	10:00 開会式 男女フルーレ個人戦
12日(火)	男子サーブル個人戦、女子エペ個人戦 男子エペ個人戦(1回戦)
13日(水)	男子エペ個人戦(15日の続き)、女子サーブル個人戦 男女フルーレ団体戦(準決勝まで)
14日(木)	男女フルーレ団体戦(決勝戦・3位決定戦) 男子サーブル団体戦、女子エペ団体戦 男子エペ団体戦(試合NO1～10まで)
15日(金)	男子エペ団体戦(準々決勝・決勝・3位決定戦) 女子サーブル団体戦 閉会式

※ 種目毎のコール時間は別途関東学連ホームページ等で発表する。

※ 表彰は各種目終了後に行う。

※ 日程は、変更することが有る。

試合規則 公益社団法人日本フェンシング協会試合規則最新版を準用する。

① 事前の武器検査は行わず、ピスト上で実施する。

② 公益社団法人日本フェンシング協会「競技における事故防止・安全管理について(通達)」におけるF.I.E公認用具を使用すること。

I. F.I.E公認マーク付きユニフォーム上下 800N

II. F.I.E公認マーク付き半袖付きプロテクター 800N

III. F.I.E公認マーク付きマスク 1600N

※ フルーレのマスクはエペに使用できない。

※ 劣化した用具と認められるときは、使用を禁止しイエローカードの警告を与え、交換しない限り出場を認めず棄権扱いとする。

※ サーブルのグローブは、用具規定m33の規定に適合した物とする。

競技方法 [個人戦]

① 男子・女子ともに1回のプール戦とエリミナシオンディレクト・決勝戦及び3位決定戦を実施する。

- ② プール戦の組合せは、当日の出場者数により決定する。

[団体戦]

- ① チーム編成は、監督、コーチ、正選手3人・補欠1人の計6人とし、試合はリレー方式で行う。(ベンチは6名で制限する)  
 ② 選手登録は7名まで登録できる。  
 ③ 締切り日以降は、登録選手の変更は受け付けない。

出場資格

- ① 全ての選手・監督・コーチは、出場申込みの時点で令和元年度公益社団法人日本フェンシング協会登録済みの者とする。  
 ② 日本学生フェンシング連合傘下の学連による推薦を受けた者に出場資格を与える。

種目(個人戦)	関東学連	関西学連	合計
男子3種目	44名	22名	66名
女子フルーレ・エペ	43名	21名	66名
女子サーブル	32名	16名	48名

種目(団体戦)	関東学連	関西学連	合計
男子3種目	12校	6校	18校
女子3種目	10校	4校	14校

※ 団体戦は開催地出場枠として関東学連へ2校を追加している。

表彰  
出場費

- 1～3位 表彰状と賞品、個人戦は4～8位に表彰状を授与する。  
 ① 個人戦 一人一種目につき 5,000円  
 ② 団体戦 一校一種目につき 17,000円  
 ③ 出場費の支払は、申し込み締切り日までに次の銀行口座へ**大学名**にて個人戦・団体戦出場費の合計金額を振込むこと ※ 締切り日以降の出場費の返金は行わない。

**三井住友銀行 経堂支店 普通預金 6850606**

**日本学生フェンシング連合 代表 佐藤 衛**

出場申込

出場資格を獲得した個人及び大学は、出場申請書に必要事項を入力し締切り日までに次のe-mailアドレスへExcelシートで申請すること。

- ※ 大学単位で個人戦・団体戦の出場申込みを一括して申し込むこと。  
 ※ メールの件名に大学名を表示の事。  
 ※ 申込を受付けた旨の返信を行うが、申し込み締め切り後2日以内に返信が無いときは受け付けを完了していないので確認すること。

**nitigakuren@yahoo.co.jp**

申込締切日  
審判員

**2019年10月25日(金)**  
 団体戦出場の東西1部校は審判員名簿を提出すること。  
 原則として一年生を除き、審判員として経験のある学生を指名のこと。  
 名簿以外でも審判を指名することがありますので協力ください。

その他

- ① 前年度の個人戦及び団体戦の優勝大学は、開会式に優勝カップ・優勝旗を持参のこと  
 ② 本大会の戦績により全日本選手権(個人戦・団体戦)の出場資格を獲得した者で、棄権する者はインカレ期間中に日学連へ届け出ること。  
 ③ 体育館に設置した以外の審判器の使用は認めない